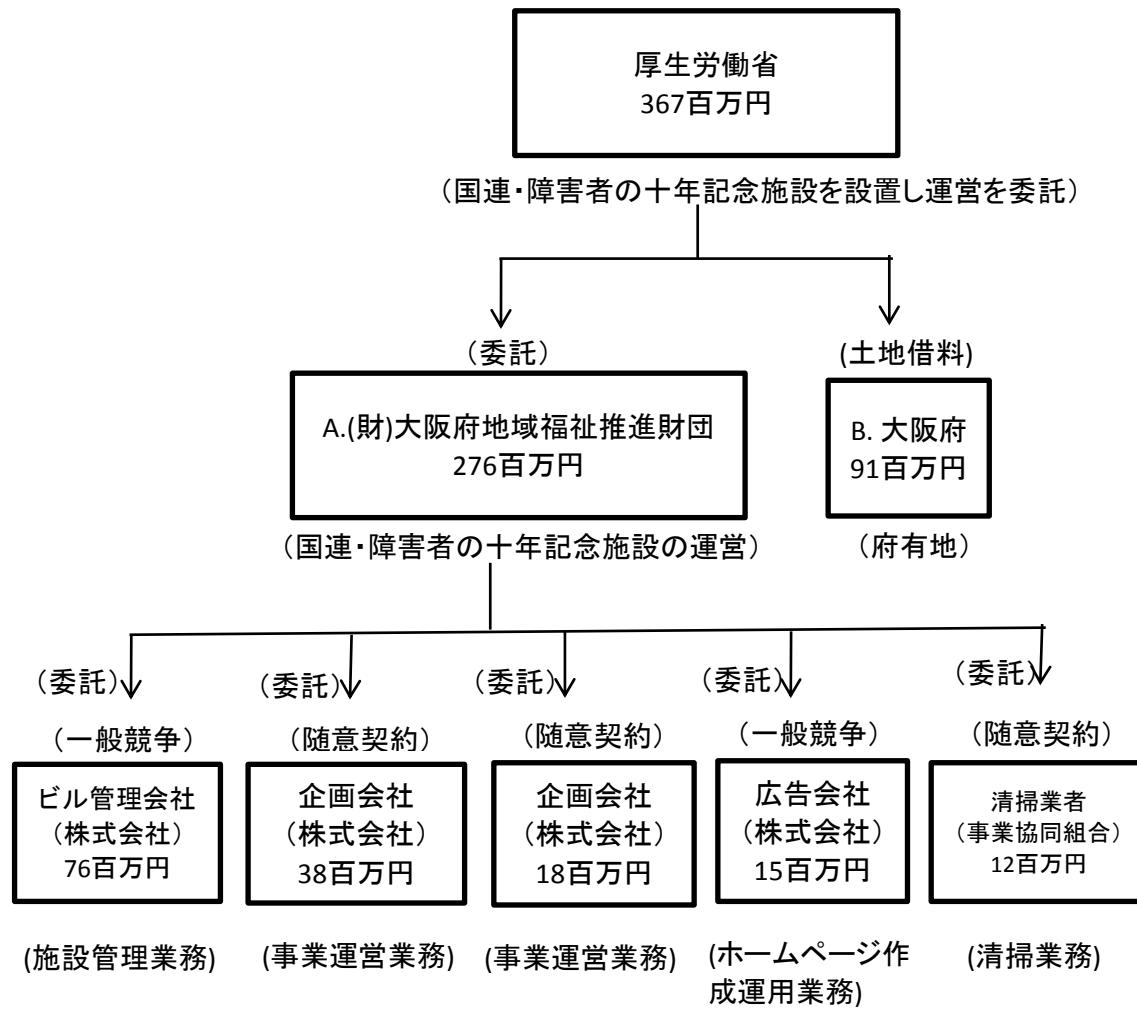


行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	国連・障害者の十年記念施設運営等	事業開始年度	平成13年度	作成責任者		
担当部局庁	社会・援護局 障害保健福祉部	担当課室	企画課自立支援振興室	矢田宏人		
会計区分	一般会計	上位政策	障害者の自立支援等に必要な経費			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	予算事業	関係する計 画、通知等	平成13年6月27日障発第268号障害保健福祉部長通知「国際障害者交流センターの運営について」(通知)			
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	国が設置する国連・障害者の十年記念施設を円滑、適正に運営し、本施設の有する障害者の国際交流機能、重度・重複障害者を含む全ての障害者の芸術・文化の発信機能等を十分活用した諸事業を実施することによって、障害者の社会参加を促進することを目的とする。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	(財)大阪府地域福祉推進財団に対する「国連・障害者の十年記念施設の運営及び障害者の国際交流、重度・重複障害者を含む全ての障害者の芸術・文化の発信機能等を活用した諸事業(①災害支援ボランティアリーダー養成研修、②障害関係福祉情報等提供、③障害者芸術・文化活動支援、④国際交流)を実施するのに必要な委託費の交付及び大阪府に対する土地借料の支払い。					
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ①災害支援ボランティアリーダー養成研修 ②障害関係福祉情報等提供(メールマガジンの配信者数 2,395件、情報誌の発行 21,000部) ③障害者芸術・文化活動支援(ホームページアクセス数 238,765件) ④国際交流(受講者数 2,870人) 					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	417	374	418	354	336
	執行額	409	367	403		
	執行率	98%	98%	97%		
	総事業費(執行ベース)	409	367	403		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	国が設置した施設の維持費用及び各種事業を行うための委託費等であり、適正に執行されているが、多目的ホールや宿泊施設等の利用率の向上等が課題となっている。				
	見直しの余地	21年11月の行政刷新会議の事業仕分けにおいて、委託先の変更、事業の効率化等の見直しをすることとされ、必要な措置を講じているところである。				
予算チームの 監視の 所見 効率化	<p>一部改善(費用対効果を検証のうえポスター等の縮減)</p> <p>本事業におけるポスター等の広報経費について、費用対効果を検証の上で、必要部数の精査をし、見直しを図ること。</p>					
補記						

(20年度実績の例)



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

(注)計数は各欄で端数処理(四捨五入)している。

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A. (財)大阪府地域福祉推進財団			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
委託料	ビル管理会社等 施設管理業務等	159			
人件費	企画部門	48			
光熱水料		33			
借料及び損料	情報機器リース等	19			
建物維持費		7			
諸謝金	講師等謝金	3			
印刷製本費	点字情報誌印刷費等	3			
物品購入費	消耗品費等	2			
その他	通信運搬費、旅費等	2			
計		276	計		0
B.大阪府			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
土地借料		91			
計		91	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0